令和元年度 姫路オープン 2019 「龍野クラシックゴルフ倶楽部アマチュア予選会」

開催日 : 令和元年 7月 24日 (水) 会 場 : 龍野クラシックゴルフ倶楽部

ローカルルール

- 1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2. 修理地は青杭又は白線をもってその限界を標示する。
- 3. イエローペナルティエリアは黄杭、レッドペナルティエリアは赤杭をもってその限界を標示する。
- 4. 第1番・2番・3番・4番・5番. 6番・7番・8番・9番・10番・11番・12番・13番・14番・15番・16番ホールにおいて、第1打がOBの場合は、前方特設ティ(黄マーク)からプレーイング4でプレーしなければならない。
- 5. 第6番ホールにおいて、打球がレッドペナルティエリアに入った場合は、前方特設箇所(赤マーク)から プレーイング3でプレーする事ができる。
- 6. 第10番・11番ホールにおいて、第1打が右の黄黒帯杭を越え隣接ホールに止まった場合は、前方特設 箇所(赤マーク)から1打付加(プレーイング3)でプレーしなければならない。 第2打以降が黄黒帯杭を超え隣接ホールに止まった場合は、1打罰で交差地点よりホールに近づかず2ク ラブレングス以内に球をドロップしなければならない。
- 7. 1) 第17番ホールで第1打が池を超え、隣接する第16番又は第18番ホール内に止まった場合は、前 方特設箇所(赤マーク)から1打付加(プレーイング3)でプレーしなければならない。
 - 2) 第17番ホールで第1打がレッドペナルティエリアに入った場合は、前方特設箇所(赤マーク) から1打付加(プレーイング3)でプレーすることができる。
 - 3) 第17番ホールで第2打以降がレッドペナルティエリアに入った場合は、前方特設箇所(グリーン手前、赤マーク)から1打付加してプレーすることができる。
- 8. 第18番ホールで第1打が前方クリークに入った場合及び右の黄黒帯杭を超えた場合は、特設箇所(赤マーク)から1打付加(プレーイング3)してプレーすることができる。
- 9. 排水溝は動かせない障害物とする。
- 10. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 11. クローズされている予備グリーンはプレー禁止の修理地とし、その上に球が止まっているか、又はスタンスがかかる場合は罰なしに球を拾い上げて、救済のニアレスポイントから1クラブレングス以内、且つホールに近づかない箇所にドロップしなければならない。

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技ローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

- 3. 特定の用具の使用制限
 - (a) 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひね型G-1』を適用する。
 - (b)『適合球リスト・ローカルルールひね型G-3』を適用する。
- 4. ホールとホールの間での練習禁止

『規則付 I (B) 5b』を適用する

- 5. プレーの中断と再開
- (1) プレー中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8b、c、dに従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない、競技者がすぐにプレーを中断しなかった時は、ゴルフ規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格となる。
- (3) プレー中断と再開の合図について

通常のプレー中断:短いサイレンを繰り返して通報する。

険悪な気象状況による即時中断:1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開:1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

6. 乗用カートの使用

競技者はラウンド中のゴルフカートの使用を認める。カートは競技者同士が運転するものとし、カートを 運転させる目的で特定の者を雇ってはならない。

- 8. 競技者はプレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーの不当な遅延については、特別ローカル・ルールにより罰せられる。尚、部外者のコース内立ち入りは禁止する。
- 9. 不測の事態

天候その他不測の事態が生じた場合は、競技委員会の判断により競技方法を変更することもある。

注意事項

- 1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のある時は、スタート前に掲示して告示する。
- 2. 練習は指定練習場で行うものとする。ただし、打球練習場はありません。
- 3. スタート時刻 10 分前には、必ずティーインググラウンド周辺にて待機すること。
- 4. 本競技のティマークは、年齢・性別問わず白マークを使用しなければならない。